喜寿、米寿、白寿のお年寄り招く~大槌町で敬老の集い

2013年9月9日

大槌町の「おおつち敬老の集い」が9月7日、城山公園体育館アリーナで催されました。喜寿、米寿、白寿のお年寄りが招かれ、碇川豊町長が「ゼロからのまちづくりに 英知を貸してほしい」とあいさつし、参加者は民謡や舞踊を楽しみました。

「敬老の集い」には、77歳の喜寿、88歳の米寿、99歳の白寿を迎えた、お年寄りたちが招かれました。碇川町長は「試練の時代を乗り越えてこられ、ご苦労様でした。震災でゼロからのスタートとなり、老いも若きも心を一つにして世界に誇れるまちづくりをしたい。英知を貸してほしい」と語りかけました。参加者を代表していたがあいさつし、「日々の生活の中で、生きがいをもちながら、幸い元気に暮らしている。その年齢でしかできないことがあり、生を終えるまで社会に役立ちたい」と話しました。

アトラクションでは、民謡おおつち一心会が民謡を歌い、大槌町老人クラブ 連合会が舞踊を舞い、大槌保育園では太鼓をたたき、参加者を楽しませました。

http://www.town.otsuchi.iwate.jp/docs/2013090600010/